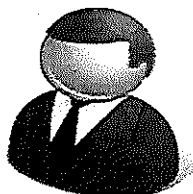


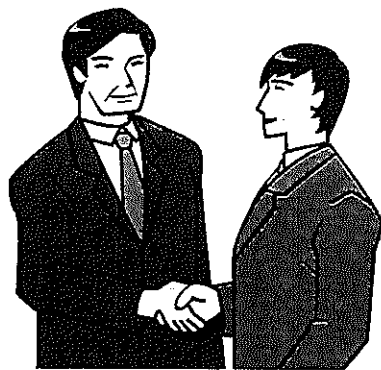
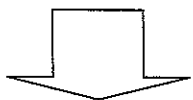
# ①情報モラル専門員派遣

学校における情報モラル教育は喫緊の課題でありながら、指導主事及び教員の情報モラルに関する知識が不足しており、子どもに対する十分な教育が実施出来ていない。そこで地域に専門家を派遣し、指導主事をサポートしつつ、学校における情報モラル教育の充実を図る。

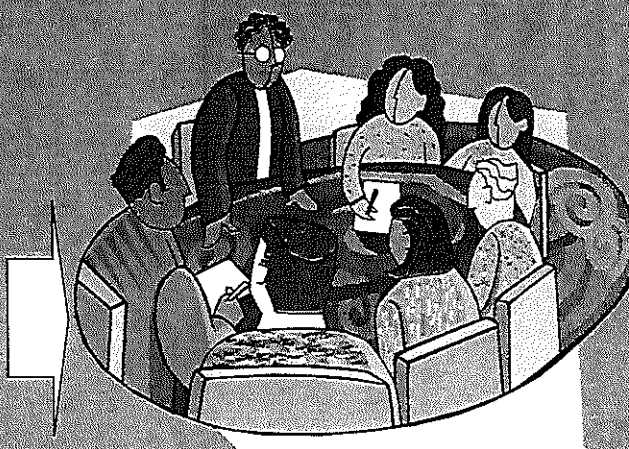
専門員



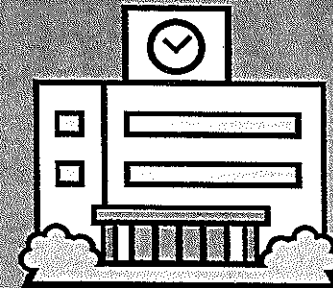
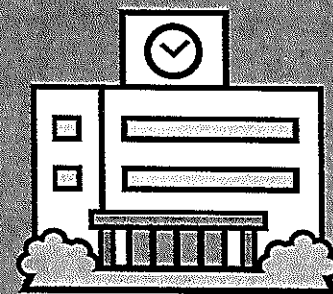
数力所でモデル的に専門員を派遣



指導主事との連携



指導主事と専門員が域内の学校を周り、情報モラル教育の指導や指導上の教育相談を行う。



専門員を効果的に活用し、指導主事、教員と連携した学校における情報モラル教育のモデルが完成する。

## ②情報モラル等教員指導者養成

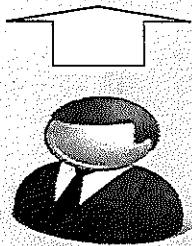
新学習指導要領では各教科等の指導の中で情報モラル教育を確実に実施することが位置づけられた。しかしながら、情報化の進展が早く教員がこれに則した指導を実施することには大変困難が予想される。このような事情を勘案し、指導主事等を対象とした情報モラル指導に関する研修を実施し、情報モラル教育の一層の推進を図る。

国から講師を派遣

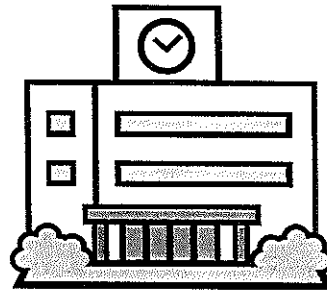


研修を受講した指導主事が核となって学校の情報モラル教育の推進を担う。

各地域で研修を開催



地域から指導主事を派遣



学校における情報モラル等の指導が充実される。